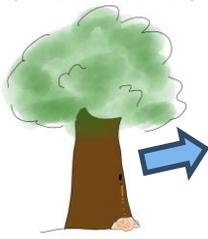


クビアカツヤカミキリはお気に入りの木を見つけて飛来する。

正智深谷高等学校 代表者： [2年] 吉沢勇利矢 [1年] 木村果苗

クビアカツヤカミキリ(Aromia bungii)は、バラ科樹木(桜など)を枯死させる特定外来生物で、早急な駆除が必要。



いつ?どんな状況?
どこに飛来する?

野外の長期的な動態調査の知見が少ない

駆除
したいけど...

研究目的: 成虫がいつ、どんな条件の時に、どこに飛来するのかを明らかにし、防除活動を効率化する

研究方法: 埼玉県深谷市唐沢川兩岸の桜の木57本(昭和55年に一斉に植樹)を対象に2年間捕獲調査を行った。



調査期間: 2024年5月20日～8月3日

2025年5月20日～8月3日

* ほぼ毎日、15:30～16:00に捕獲調査

* 気温・天気を記録

結果

図1. 捕獲調査日と捕獲

6月上旬から7月下旬まで出現

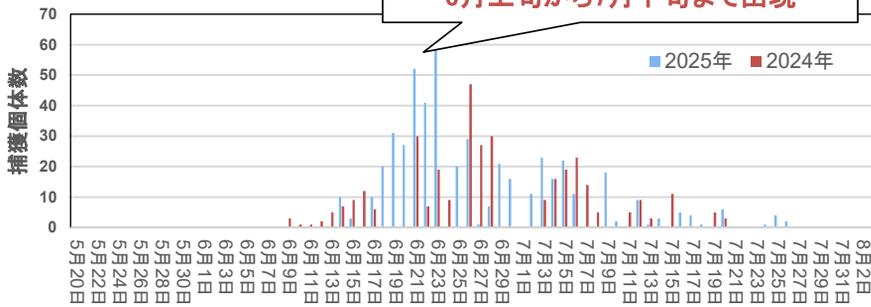
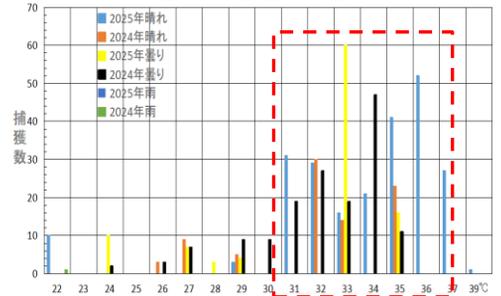


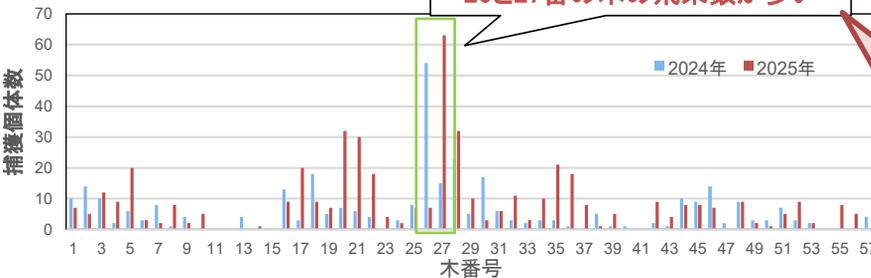
図3. 天気や気温による捕獲数の違い



- ・ 29～35°C帯で多く飛来
- ・ 雨の日は飛来しない

図2. 各樹木ごとの捕獲数

26と27番の木の飛来数が多い



57本の中で毎年1本の木に集中して飛来。

⇒お気に入りの木がある!

⇒26,27番の木の特徴は?



26,27番は駐車場の角。他の木から離れ日当たりが良い。

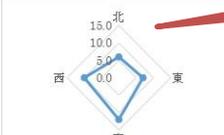
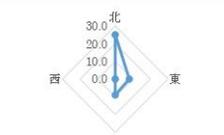


図4.2024年26番の木で捕獲した方角 図5.2025年27番の木で捕獲した方角

日当たりが良く、葉の多い木の日陰側がお気に入り!

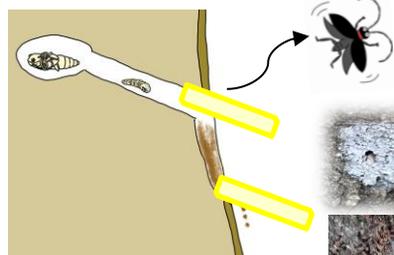
クビアカ専用網

まとめ



- ・ 6月上旬から7月下旬まで
- ・ 晴れ、曇りの29°C以上の日に
- ・ 日当たりの良い木の日陰側にいる

生活史に応じた駆除方法



割り箸を差し込んで飛散させない

封じ込めをしつつ、お気に入りの木を中心に駆除を効率化 ⇒被害抑制効果を実地調査中

プラス排出孔にスプレーをしておくと脱出予定孔の形成が分かりやすい



半年後

割り箸あり



割り箸そのまま。成虫が樹皮下で死んでいた